

# ガジマルっこ

令和4年 12月号



社会福祉法人 郵住協福祉会  
**ガジマル保育園**  
 那覇市銘苅1-18-19  
 Tel: 866-1174 Fax: 868-9355



## 保育目標

- 年末年始の行事やその意味を知り関心を持つ。
- 発表会に向けて歌ったり踊ったりなどの表現あそびを楽しむ。

## 家庭連絡

- 寒さや活動に応じて衣服の調整をしましょう。
- 感染症予防のため手洗いうがいをしましょう。

## 今月の歌

- ♪あわてんぼうのサンタクロース
- ♪赤鼻のトナカイ
- ♪お正月 そくわち ー正月やー(わらべうた)
- ♪十二支のうた
- ♪発表会のうた



## 12月生まれのおともだち

- 2歳 かんた あいりちゃん(30日)
- 5歳 やびく ひかりちゃん(8日)
- いしはら みずきちゃん(16日)
- 6歳 ひらた このかちゃん(7日)
- まかべ さなちゃん(30日)



日	月	火	水	木	金	土
				1 作品展 1 日目	2 作品展 2 日目	3 
4	5 身体測定	6 リズム (AM) 歯科検診	7 避難訓練 勉強会	8 杉の子劇団	9	10 噴煙消毒
11	12 内科検診	13 体育 (AM)	14 弁当会	15 空手 (AM)	16 誕生会 給食会議	17
18	19 発表会リハーサル 職務会	20 リズム(AM)	21 空手 (AM) カリキュラム会	22 空手(AM)	23 クリスマス会	24 
25	26	27 体育 (AM)	28 御用納め	29 年末年始休み (1/3まで)	30	31

• 緑の文字は職員研修です。

## くわっちー会

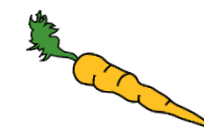
11月22日に旬のウチナー野菜を豚汁にして食べようとクワッチー会を行いました。前日の朝、集会で島野菜や旬の秋野菜の黄色い島人参や、大きなシブイ、小松菜やきのこの紹介があり、みんな興味津々の様子で話を聞いていました。

当日はぞう組さんが調理です。トントントンとリズムよく切る子もいれば、慎重にゆっくりと切る子もいたりそれぞれのペースで楽しんでいました。他にもきのこを食べやすい大きさに解したり、切った野菜を園庭の大きなシンメナービまで運んだり大活躍。

しばらくコトコト煮込んでいると、園庭にも二階にも部屋の中にもいい匂いが広がり子どもたちも待ち遠しそうに鍋の近くに集まっていました。

でき上がりを見るまでは「野菜たっぷり」というイメージに「食べたくない」と言っていた子も、いざ食べてみると「おいしー」「おかわり」とおいしそうに食べていました。

島野菜、秋野菜たっぷりの豚汁にみんな心も体もポカポカ温かくなりました。



## 「ブーム」 ぞう組

お泊り保育が終わった余韻を楽しむ子どもたち。スティックのりをたくさん積みあげてたき火に見立ててのりを囲み「キャンプだホイ！キャンプだホイ！キャンプだホイホイホイ」と歌いながら遊んだり、きもだめしの中に出てきたキョンシーを気に入り手を前へ出しピョンピョン跳びはね、追いかけて楽しんでいましたよ。

そして、ぞう組ならではの遊びでは、トランプやカルタ、UNOなど色んな遊びがお部屋にあるぞう組。

最近はその中にアフリカの遊びマンカラが仲間入りしました。最初は廃材を使って手作りマンカラからスタート、ルールを覚えるのも早く本物のマンカラを用意すると大喜び、それから遊ぶ時間があるとお友だちと真剣勝負で盛り上がっています。

## 「私のランチョンマット」きりん組

・保「今日はランチョンマットを作るよ」

子「え？ランチョンマット？それなあに？」

保「テーブルの上に敷いて、ご飯の時にコップやお皿を置くもの」

画用紙に、クレヨン・クーピー・ペンなど、好きな物を使って好きな絵を描きました。

保「次は、麦茶やおつゆがこぼれても濡れない魔法のシートをするよ。」

子「えー、魔法のシートってなあに？」

「見たーい」とわくわくした様子。

絵にラミネートをして仕上げました。麦茶がこぼれてもあら不思議！紙が濡れないのを見て「本当だー！濡れてないね」と喜んでいました。ランチョンマットの絵を見ながらつついとお箸の手が止まってしまうこともあります。ランチタイムのランチョンマット、楽しみのひとつになっています。

## 「なかま」 ひよこ組

最近ひよこ組では、朝お友だちが登園すると、近づいて行きペコッとお辞儀をする可愛い子ども達の姿が見られるようになってきました。「おはよう」と言葉では言えないけれどじっと表情が何とも言えず可愛いらしいのです。又「〇〇はどこ？」と尋ねると周りを見回し指差しをして応えてくれたりと、お友達の名前も分かるようになってきています。それを見た他の子ども自分も分ると強い眼差しでアピールしたりと時々別のお友達を指差し「あれ？」となる時もあるけれど、できる事が少しずつ増えてきました。言葉がなくても保育者や子供同士のつながりを感じる温かな一コマでした。

## 「かしてちょうだい」「はい、どーぞ」

### あひる組

この頃のあひる組は少しずつ順番を守ること、おもちゃを交代して使うこと、友だちが使っているおもちゃは「かしてちょうだい」と相談して相手とやりとりすることを理解してきています。でも時々、自分の気持ちを抑えきれずトラブルになる時もあるのですが、だいぶ心の面も成長していると感じています。

ある日、ママごと遊びをしているとIちゃんが弁当箱の中に、食材のおもちゃを詰めて楽しんでいました。側にいたYくんが欲しくなり、横から取ろうとするので保育者が「かしてちょうだい」と聞いて「はい、どうぞ」と渡してくれたら使えるんだよと伝えました。YくんはIちゃんに「かして～」と言うことができ、おもちゃをかりることができましたが、次々に「かして～」の連続でだんだんIちゃんの使っていたおもちゃが少なくなり、貸してあげたのはいいけどさみしい表情のIちゃん。保育者が側につきその気持ちを代弁してあげること、また楽しいママごとを続けていました。これからもいろんな体験を通していろいろな考え方や思いを身につけてほしいな～と思います。

## 「やってみたい！」りす組

最近、りす組では先生がやっている事をやってみたいと真似をすることがあります。

例えば先生が洗濯物を干したりたたんでいる時は側に来て「やってもいいー？」と洗濯バサミでタオルを挟んで吊したり、「はんぶんこっはんぶんこっ」とはしとはしを合わせて、二つ折り四つ折りにたたんでくれたりもします。

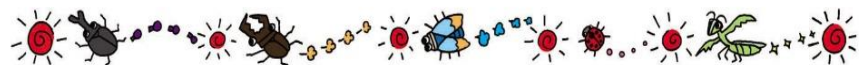
食事を運ぶことも（スープ以外）自分で両手で持ち上手に運ぶことができるようになりました。自分からやってみようする気持ちってすごく成長を感じますね。

## 12月クラスだより

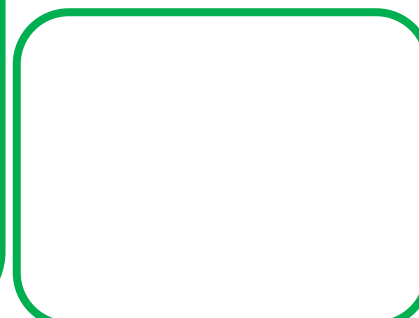
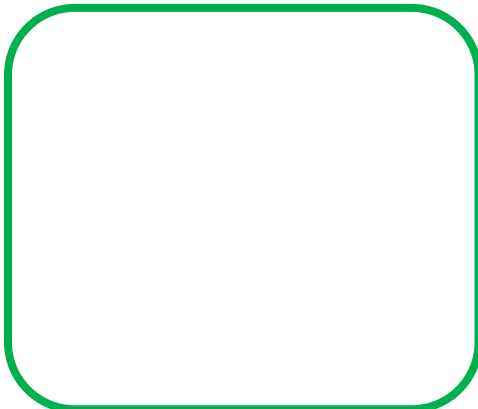
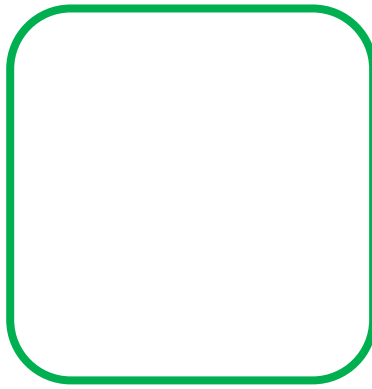
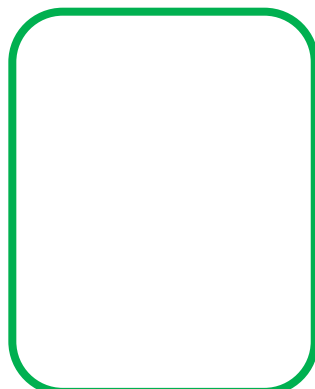
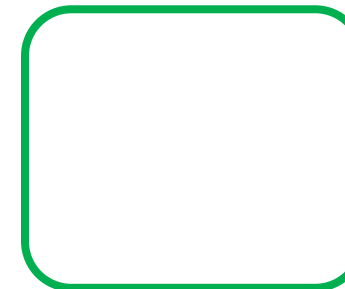
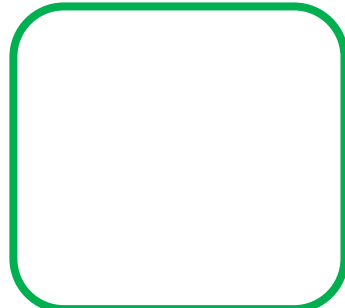
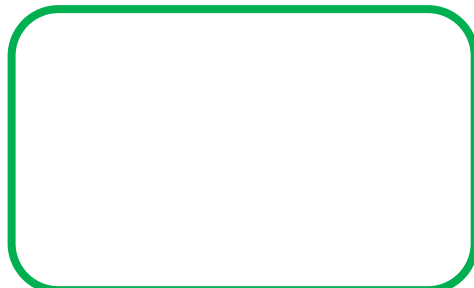
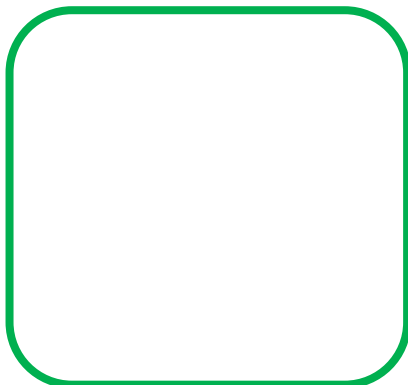
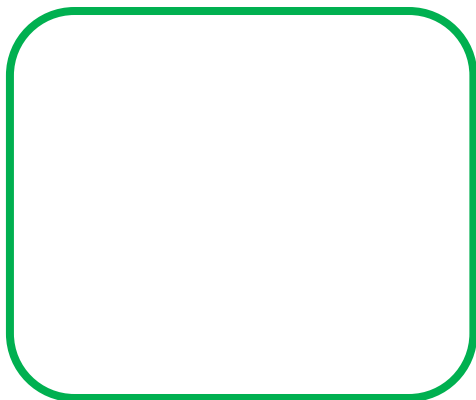
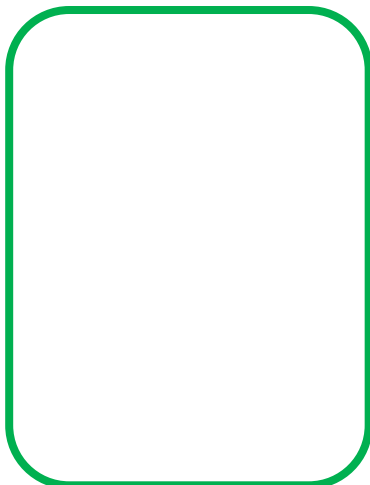
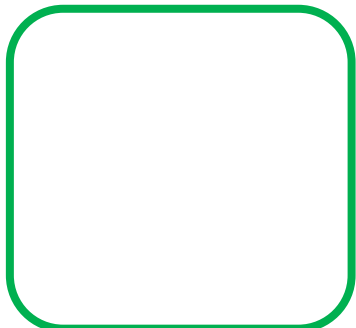
## 「お空のよごれ」うさぎ組

園庭で遊んでいると雨がぽつりぽつりと降ってきました。雨やどりをしながら「雨止んでほしいね」と先生が子どもたちに言うとAちゃんが「ぞうきん持ってきたら？」と言いました。「なんで？」と聞いてみると「ぞうきんで拭いてみたらいいんじゃない？」と言うとBちゃんが「届かないよ～」と言いCちゃんが「先生にだっこしてもらえばいいんじゃない？」と数人で話し合いが始まりました。ああでもないこうでもないと思恵を振り絞って考えている内にすっかり雨も止み、また遊び始めました。雲を「空の汚れ」として考え、拭いたらなくなるのではないかという大人には想像することもできない考え方にいつも驚かされます。

様々な事・物への興味や疑問がある子どもたち、お友達と関わりながら新しい発見がある毎日を楽しんでいます。



# 楽しかったお泊まり保育!!



BBO

GET

2